

なかよし情報2021. 5. 10号 番組紹介「ETV 特集・義男さんと憲法誕生」

2021. 5. 10 教育文化研究所 長阿彌幹生 wrote.

福岡県は12日から再び非常事態宣言下に入ります。また色々な面で自粛が始まりますが、私にとって繁華街を歩くことも、夜の飲食もあまり縁が無い暮らしをしているものにとっては、これまでの予防の態勢を継続ということになりますね。心配なのは営業短縮を迫られている企業やお店で働く方々です。給料が少なくなったり、或いは支払われなくなったり、生活面の苦しさは大変だと思います。働く人々への支援の強化は喫緊の課題です。



★センダン（梅檀）の花 2021年4月25日
筑紫野市紫の自宅近くにて撮影

それとワクチン接種を早く行って欲しいことです。アメリカやイギリスなどヨーロッパの国々では接種が進み、感染者数が激減しています。接種の副作用も言われていますが、接種の副作用のリスクよりも接種をしないで感染するリスクの方がはるかに高いと言われていますので、感染拡大防止の上からも接種が進むことが望ましいのではないのでしょうか。私の住んでいる筑紫野市は優先的接種対象の高齢者にも未だに接種申込の案内すら届いていません。一体どうなっているのでしょうか？一日も早い収束を願うばかりです。

■■■■■ なかよし情報210509:番組紹介:ETV 特集「義男さんと憲法誕生」 ■■■■■

自民、公明両党などが3年前に国会に提出した、憲法改正の国民投票法改正案が6日、野党の立憲民主、国民民主両党の賛同も得て、衆院憲法審査会で修正可決され、今国会で成立する見通しです。

憲法を多くの国民が「みんなが守らなければいけない大切な法律」と思っている一方で、憲法は国家が国民に果たさなければならないこと＝国が国民に約束していることを明記したものであることを知っている人が少ないのが実態です。

現在の日本国憲法はアメリカを中心とする連合国が占領し、その支配下にあった日本に押し付けたものであり、自分たちで作ったものではないという一部の意見がまことしやかに語られていますが、この憲法の成立過程には日本の法学者たちも関わり、日本の将来に向けての真剣な話し合いを行いました。第9条「戦争放棄」は世界に例を見ない画期的な条文となりました。

私も海外に行くと、日本は平和を守る国、戦争を放棄した国として、尊敬を受けていることを実感することが度々あります。とても誇らしい気持ちの半面で、日本が再軍し、さらには戦争が可能のように第9条の形骸化が行われているということは、本当に恥ずかしい思いです。

以上は私の見解です。このことに関しては色々な意見があると思いますし、大いに議論して、日本を平和な国であり続けるようしなければなりません。そのために非常に参考になる番組が放送されますので是非ご覧になって頂ければと思います。夜遅いので録画するかオンデマンドでご覧いただければ幸いです。

【紹介番組】ETV 特集「義男(ぎだん)さんと憲法誕生」

放送日:5月13日(木)AM0:00-AM1:00(60分)

概要:日本国憲法の制定にかかわった人物の再評価が始まっている。ギダンさんの愛称で親しまれた福岡県の法学者・鈴木義男(すずきよしお)。東北大の教授時代、軍事教練に反対して教壇を追われた義男さん。弁護士となり治安維持法違反者の弁護に尽力。敗戦後、衆議院議員になると9条の平和主義や25条の生存権だけでなく国家賠償請求権や刑事補償請求権の追加を求め、三権分立の確立を目指す。その波乱の生涯を新資料をもとに描く。